

高圧ガス関係事故集計
(令和4年3月末現在)

令和4年8月

**表 1 高圧ガス事故統計集計表
(令和4年3月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
1月	124	76	77	53	70	74	68	51	60	53	45
2月	94	62	57	64	61	68	54	58	43	55	47
3月	66	79	62	78	87	63	60	56	38	45	39
4月	60	67	68	80	139	59	61	68	45	48	0
5月	76	64	67	61	81	70	65	61	45	63	0
6月	76	66	68	66	65	67	73	49	57	57	0
7月	114	66	59	70	78	88	174	68	50	63	0
8月	65	74	83	55	85	70	70	52	100	61	0
9月	70	61	54	50	64	56	65	58	48	62	0
10月	77	84	62	68	90	72	79	62	51	49	0
11月	76	76	70	56	69	70	59	62	60	63	0
12月	68	67	74	66	73	77	56	67	42	51	0
合計	966	842	801	767	962	834	884	712	639	670	131
対前年比 ^{〔注2〕}	▲ 11.4	▲ 12.8	▲ 4.9	▲ 4.2	25.4	▲ 13.3	6.0	▲ 19.5	▲ 10.3	4.9	▲ 80.4

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

**表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(令和4年3月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
1月	34	32	21	24	47	45	52	49	56	50	42
2月	43	31	32	29	37	44	38	55	40	52	43
3月	27	31	32	46	47	42	44	50	36	41	38
4月	33	27	36	47	48	39	53	61	38	46	0
5月	42	32	32	41	61	46	63	58	42	58	0
6月	42	35	35	47	43	52	71	47	53	52	0
7月	43	37	31	49	55	59	103	61	43	60	0
8月	40	44	45	43	52	52	65	52	94	56	0
9月	34	22	35	20	52	42	58	52	43	58	0
10月	37	44	28	39	60	55	70	51	50	48	0
11月	35	37	30	44	43	49	54	59	55	62	0
12月	27	25	34	37	46	53	51	62	39	47	0
合計	437	397	391	466	591	578	722	657	589	630	123
対前年比 ^{〔注2〕}	▲ 12.1	▲ 9.2	▲ 1.5	19.2	26.8	▲ 2.2	24.9	▲ 9.0	▲ 10.4	7.0	▲ 80.5

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1 - 2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(令和4年3月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
1月	90	44	56	29	23	29	16	2	4	3	3
2月	51	31	25	35	24	24	16	3	3	3	4
3月	39	48	30	32	40	21	16	6	2	4	1
4月	27	40	32	33	91	20	8	7	7	2	0
5月	34	32	35	20	20	24	2	3	3	5	0
6月	34	31	33	19	22	15	2	2	4	5	0
7月	71	29	28	21	23	29	71	7	7	3	0
8月	25	30	38	12	33	18	5	0	6	5	0
9月	36	39	19	30	12	14	7	6	5	4	0
10月	40	40	34	29	30	17	9	11	1	1	0
11月	41	39	40	12	26	21	5	3	5	1	0
12月	41	42	40	29	27	24	5	5	3	4	0
合計	529	445	410	301	371	256	162	55	50	40	8
対前年比 ^{〔注2〕}	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 7.9	▲ 26.6	23.3	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 66.0	▲ 9.1	▲ 20.0	▲ 80.0

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和4年3月末現在)

区分		年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
製 造 事 業 所	冷 凍		271	330	305	258	(70) 276	(60)
	コンビナート		45	88	77	99	(18) 111	(9)
	L P		12	33	37	23	(4) 16	(8)
	一 般		145	168	159	126	(25) 129	(28)
	計		473	619	578	506	(117) 532	(105)
移 動			19	22	28	16	(6) 22	(4)
消 費			321	191	70	73	(22) 91	(18)
そ の 他			21	52	36	44	(8) 25	(4)
合 計			834	884	712	639	(153) 670	(131)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和4年3月末現在)

区分		年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
製 造 事 業 所	冷 凍		271	330	305	258	(70) 276	(60)
	コンビナート		45	88	77	99	(18) 111	(9)
	L P		11	28	37	23	(4) 16	(7)
	一 般		143	162	153	124	(25) 128	(28)
	計		470	608	572	504	(117) 531	(104)
移 動			18	20	26	15	(6) 22	(4)
消 費			73	74	44	55	(14) 60	(11)
そ の 他			17	20	15	15	(6) 17	(4)
合 計			578	722	657	589	(143) 630	(123)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年3月末現在)

区分		年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		1	5	0	0	(0) 0	(1)
	一 般		2	6	6	2	(0) 1	(0)
	計		3	11	6	2	(0) 1	(1)
移 動			1	2	2	1	(0) 0	(0)
消 費			248	117	26	18	(8) 31	(7)
そ の 他			4	32	21	29	(2) 8	(0)
合 計			256	162	55	50	(10) 40	(8)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和4年3月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計		
令和4年	(3)	(1)	(7)	(11)	(17)	(4)	(8)	(4)	(8)	(1)	(42)	(0)	(4)	(0)	(4)	(10)	(1)	(11)	(4)	(1)	(53)	(5)	(63)	(131)	
令和3年	(2)	25	(11) 25	(7) 38	(20) 88	(30) 109	(5) 23	(4) 24	(14) 47	(11) 35	(0) 17	(64) 255	(0) 0	(2) 11	(0) 2	(2) 13	(16) 68	(0) 4	(16) 72	(3) 7	(6) 9	(40) 211	(2) 15	(51) 242	(153) 670
令和2年		25	48	29	102	113	22	37	46	30	14	262	0	13	1	14	47	6	53	3	2	187	16	208	639
平成31年		25	27	35	87	158	13	35	48	36	10	300	3	7	2	12	58	9	67	13	13	202	18	246	712
平成30年		37	68	45	150	125	19	35	48	52	13	292	4	10	0	14	59	15	74	89	20	181	64	354	884
平成29年		30	23	43	96	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	23	19	162	205	409	834

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和4年3月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計		
令和4年	(3)	(1)	(7)	(11)	(17)	(4)	(8)	(4)	(8)	(1)	(42)	(0)	(4)	(0)	(4)	(10)	(1)	(11)	(4)	(1)	(50)	(0)	(55)	(123)	
令和3年	(2)	25	(11) 25	(7) 38	(20) 88	(30) 109	(5) 23	(4) 24	(14) 47	(11) 35	(0) 17	(64) 255	(0) 0	(2) 11	(0) 2	(2) 13	(16) 68	(0) 4	(16) 72	(3) 5	(6) 9	(32) 188	(0) 0	(41) 202	(143) 630
令和2年		25	48	29	102	113	22	37	46	30	14	262	0	13	1	14	47	6	53	2	2	154	0	158	589
平成31年		25	27	35	87	158	13	35	48	36	10	300	3	7	2	12	58	9	67	3	13	175	0	191	657
平成30年		37	68	45	150	125	19	35	48	52	13	292	4	10	0	14	59	15	74	17	20	155	0	192	722
平成29年		30	23	43	96	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	3	19	131	0	153	578

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和4年3月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計		
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(5)	(8)	(8)	
令和3年	(0)	0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(8) 23	(2) 15	(10) 40	(10) 40
令和2年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	33	16	50	50	
平成31年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	27	18	55	55	
平成30年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	0	26	64	162	162	
平成29年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	31	205	256	256	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)

(令和4年3月末現在)

業種 年	石油 精製		石油 化学		一般 化学		冷凍 事業所		充填所		容器 検査所		その他		合計
令和4年	(5)		(1)		(6)		(60)		(1)		(0)		(32)		(105)
令和3年	(8)	45	(2)	35	(8)	41	(70)	276	(0)	0	(0)	0	(29)	135	(117) 532
令和2年		30		24		49		258		1		0		144	506
平成31年		37		22		31		305		3		0		180	578
平成30年		39		32		43		330		24		1		150	619
平成29年		22		13		34		271		9		1		123	473

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】

(令和4年3月末現在)

業種 年	石油 精製		石油 化学		一般 化学		冷凍 事業所		充填所		容器 検査所		その他		合計
令和4年	(5)		(1)		(6)		(60)		(0)		(0)		(32)		(104)
令和3年	(8)	45	(2)	35	(8)	41	(70)	276	(0)	0	(0)	0	(29)	134	(117) 531
令和2年		30		24		49		258		1		0		142	504
平成31年		37		22		31		305		2		0		175	572
平成30年		39		32		43		330		17		1		146	608
平成29年		22		13		34		271		9		1		120	470

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年3月末現在)

業種 年	石油 精製		石油 化学		一般 化学		冷凍 事業所		充填所		容器 検査所		その他		合計
令和4年	(0)		(0)		(0)		(0)		(1)		(0)		(0)		(1)
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0) 1
令和2年		0		0		0		0		0		0		2	2
平成31年		0		0		0		0		1		0		5	6
平成30年		0		0		0		0		7		0		4	11
平成29年		0		0		0		0		0		0		3	3

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和4年3月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計	
令和4年	(2)	(1)	(7)	(10)	(16)	(4)	(7)	(4)	(7)	(1)	(39)	(0)	(4)	(0)	(4)	(8)	(0)	(8)	(3)	(0)	(40)	(1)	(44)	(105)	
令和3年	(2)	25	(11) 24	(7) 36	(20) 85	(30) 109	(5) 22	(3) 19	(12) 41	(11) 35	(0) 2	(61) 228	(0) 0	(1) 8	(0) 2	(1) 10	(7) 40	(0) 0	(7) 40	(3) 5	(0) 0	(25) 164	(0) 0	(28) 169	(117) 532
令和2年	25	47	26	98	108	22	29	43	28	2	232	0	8	1	9	30	4	34	2	0	131	0	133	506	
平成31年	24	27	34	85	156	13	31	44	36	1	281	3	5	2	10	39	4	43	4	2	148	5	159	578	
平成30年	36	67	45	148	122	19	25	41	51	3	261	3	7	0	10	41	3	44	17	1	138	0	156	619	
平成29年	29	22	41	92	112	25	25	48	39	3	252	0	6	3	9	21	0	21	1	2	94	2	99	473	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和4年3月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計	
令和4年	(2)	(1)	(7)	(10)	(16)	(4)	(7)	(4)	(7)	(1)	(39)	(0)	(4)	(0)	(4)	(8)	(0)	(8)	(3)	(0)	(40)	(0)	(43)	(104)	
令和3年	(2)	25	(11) 24	(7) 36	(20) 85	(30) 109	(5) 22	(3) 19	(12) 41	(11) 35	(0) 2	(61) 228	(0) 0	(1) 8	(0) 2	(1) 10	(7) 40	(0) 0	(7) 40	(3) 5	(0) 0	(25) 163	(0) 0	(28) 168	(117) 531
令和2年	25	47	26	98	108	22	29	43	28	2	232	0	8	1	9	30	4	34	2	0	129	0	131	504	
平成31年	24	27	34	85	156	13	31	44	36	1	281	3	5	2	10	39	4	43	3	2	148	0	153	572	
平成30年	36	67	45	148	122	19	25	41	51	3	261	3	7	0	10	41	3	44	11	1	133	0	145	608	
平成29年	29	22	41	92	112	25	25	48	39	3	252	0	6	3	9	21	0	21	1	2	93	0	96	470	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和4年3月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計	
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)	
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0) 1
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	6	6	
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	5	0	11	11	
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	3	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和4年3月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
令和4年	(3)	(0)	(1)	(4)
令和3年	(4) 11	(0) 0	(2) 11	(6) 22
令和2年	6	0	10	16
平成31年	13	1	14	28
平成30年	8	4	10	22
平成29年	7	1	11	19

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和4年3月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
令和4年	(3)	(0)	(1)	(4)
令和3年	(4) 11	(0) 0	(2) 11	(6) 22
令和2年	6	0	9	15
平成31年	13	1	12	26
平成30年	8	2	10	20
平成29年	6	1	11	18

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年3月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)
令和3年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
令和2年	0	0	1	1
平成31年	0	0	2	2
平成30年	0	2	0	2
平成29年	1	0	0	1

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和4年3月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計														
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計															
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	(2)	(0)	(3)	(4)														
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	4	(0)	6	(0)	0	(0)	1	(0)	3	(0)	0	(0)	3	(0)	0	(6)	9	(0)	3	(0)	0	(6)	12	(6)	22
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	8	0	1	0	1	1	0	1	0	2	4	0	6	16													
平成31年	0	0	1	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	4	1	5	0	6	10	1	17	28														
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	4	0	12	22														
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	12	19														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和4年3月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計														
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計															
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	(2)	(0)	(3)	(4)														
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	4	(0)	6	(0)	0	(0)	1	(0)	3	(0)	0	(0)	3	(0)	0	(6)	9	(0)	3	(0)	0	(6)	12	(6)	22
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	8	0	1	0	1	1	0	1	0	2	3	0	5	15													
平成31年	0	0	1	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	4	1	5	0	6	9	0	15	26														
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	2	0	10	20														
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和4年3月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計												
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計													
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)											
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1											
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2												
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2												
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)

(令和4年3月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和4年	(8)	(2)	(0)	(1)	(0)	(7)	(18)
令和3年	(4) 26	(3) 12	(0) 2	(7) 18	(1) 1	(7) 32	(22) 91
令和2年	23	15	1	7	1	26	73
平成31年	18	31	0	6	0	15	70
平成30年	20	109	1	17	1	43	191
平成29年	28	258	1	12	0	22	321

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】

(令和4年3月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和4年	(4)	(1)	(0)	(1)	(0)	(5)	(11)
令和3年	(3) 17	(2) 8	(0) 2	(4) 10	(1) 1	(4) 22	(14) 60
令和2年	18	9	1	6	1	20	55
平成31年	10	21	0	3	0	10	44
平成30年	11	33	1	9	1	19	74
平成29年	13	40	1	4	0	15	73

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和4年3月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和4年	(4)	(1)	(0)	(0)	(0)	(2)	(7)
令和3年	(1) 9	(1) 4	(0) 0	(3) 8	(0) 0	(3) 10	(8) 31
令和2年	5	6	0	1	0	6	18
平成31年	8	10	0	3	0	5	26
平成30年	9	76	0	8	0	24	117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和4年3月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																			
令和4年	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)	(0)	(8)	(4)	(13)	(18)																		
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	4	(2)	6	(0)	0	(0)	8	(3)	18	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(1)	2	(6)	19	(0)	2	(6)	21	(0)	1	(0)	0	(8)	32	(4)	16	(12)	49	(22)	91
令和2年	0	1	2	3	5	0	5	3	2	3	18	0	4	0	4	14	1	15	0	0	29	4	33	73																		
平成31年	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3	9	0	1	0	1	10	3	13	7	4	28	8	47	70																		
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	50	11	32	57	150	191																		
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和4年3月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																			
令和4年	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)	(0)	(5)	(0)	(6)	(11)																		
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	4	(2)	6	(0)	0	(0)	8	(3)	18	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(1)	2	(6)	19	(0)	2	(6)	21	(0)	0	(0)	0	(4)	18	(0)	0	(4)	18	(14)	60
令和2年	0	1	2	3	5	0	5	3	2	3	18	0	4	0	4	14	1	15	0	0	15	0	15	55																		
平成31年	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3	9	0	1	0	1	10	3	13	0	4	17	0	21	44																		
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	5	11	17	0	33	74																		
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和4年3月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計												
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計													
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(4)	(7)	(7)												
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(4)	14	(4)	16	(8)	31	(8)	31
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	4	18	18												
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	11	8	26	26												
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	15	57	117	117												
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)

(令和4年3月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中		容器等の くず化		放 置 容 器		その他		合 計	
	令和4年	(0)		(0)		(1)		(3)		(4)
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(8)	25	(8)	25
令和2年		0		0		2		42		44
平成31年		0		0		1		35		36
平成30年		0		3		0		49		52
平成29年		0		3		1		17		21

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(令和4年3月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中		容器等の くず化		放 置 容 器		その他		合 計	
	令和4年	(0)		(0)		(1)		(3)		(4)
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(6)	17	(6)	17
令和2年		0		0		2		13		15
平成31年		0		0		1		14		15
平成30年		0		3		0		17		20
平成29年		0		3		1		13		17

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年3月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中		容器等の くず化		放 置 容 器		その他		合 計	
	令和4年			(0)				(0)		(0)
令和3年			(0)	0			(2)	8	(2)	8
令和2年				0				29		29
平成31年				0				21		21
平成30年				0				32		32
平成29年				0				4		4

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和4年3月末現在)

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	4	0	4	6	0	4	6	0	6	4	0	3	(2) 7	(1) 1	(2) 4	(2)	(0)	(1)
火 災	5	0	4	13	0	4	21	1	9	18	0	9	(4) 17	(0) 0	(2) 5	(6)	(0)	(3)
噴出漏洩	552	1	34	670	0	44	571	1	36	520	1	34	(127) 565	(2) 6	(7) 46	(107)	(0)	(2)
破裂・破壊	10	0	2	17	0	2	39	0	4	32	1	5	(7) 29	(0) 0	(1) 6	(4)	(0)	(0)
そ の 他	263	0	2	178	0	12	75	0	7	65	1	2	(13) 52	(0) 0	(1) 1	(12)	(0)	(0)
合 計	834	1	46	884	0	66	712	2	62	639	3	53	(153) 670	(3) 7	(13) 62	(131)	(0)	(6)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和4年3月末現在)

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	4	0	4	6	0	4	6	0	6	4	0	3	(2) 7	(1) 1	(2) 4	(2)	(0)	(1)
火 災	5	0	4	13	0	4	21	1	9	18	0	9	(4) 17	(0) 0	(2) 5	(6)	(0)	(3)
噴出漏洩	552	1	34	670	0	44	571	1	36	520	1	34	(127) 565	(2) 6	(7) 46	(107)	(0)	(2)
破裂・破壊	10	0	2	17	0	2	39	0	4	32	1	5	(7) 29	(0) 0	(1) 6	(4)	(0)	(0)
そ の 他	7	0	2	16	0	12	20	0	7	15	1	2	(3) 12	(0) 0	(1) 1	(4)	(0)	(0)
合 計	578	1	46	722	0	66	657	2	62	589	3	53	(143) 630	(3) 7	(13) 62	(123)	(0)	(6)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年3月末現在)

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	256	0	0	162	0	0	55	0	0	50	0	0	(10) 40	(0) 0	(0) 0	(8)	(0)	(0)
合 計	256	0	0	162	0	0	55	0	0	50	0	0	(10) 40	(0) 0	(0) 0	(8)	(0)	(0)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

（令和4年3月末現在）

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	4	0	4	6	0	4	6	0	6	4	0	3	(2) 7	(1) 1	(2) 4	(2)	(0)	(1)	
火 災	5	0	4	13	0	4	21	1	9	18	0	9	(4) 17	(0) 0	(2) 5	(6)	(0)	(3)	
漏 え い	漏えい①	279	0	4	349	0	13	355	0	15	346	1	19	(74) 332	(0) 0	(0) 4	(61)	(0)	(1)
	漏えい②	165	0	10	211	0	11	130	0	7	127	0	8	(34) 125	(2) 2	(2) 9	(25)	(0)	(1)
	漏えい③	108	1	20	110	0	20	86	1	14	47	0	7	(19) 108	(0) 4	(5) 33	(21)	(0)	(0)
計	552	1	34	670	0	44	571	1	36	520	1	34	(127) 565	(2) 6	(7) 46	(107)	(0)	(2)	
破裂・破壊	10	0	2	17	0	2	39	0	4	32	1	5	(7) 29	(0) 0	(1) 6	(4)	(0)	(0)	
その他	263	0	2	178	0	12	75	0	7	65	1	2	(13) 52	(0) 0	(1) 1	(12)	(0)	(0)	
合 計	834	1	46	884	0	66	712	2	62	639	3	53	(153) 670	(3) 7	(13) 62	(131)	(0)	(6)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

（令和4年3月末現在）

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	4	0	4	6	0	4	6	0	6	4	0	3	(2) 7	(1) 1	(2) 4	(2)	(0)	(1)	
火 災	5	0	4	13	0	4	21	1	9	18	0	9	(4) 17	(0) 0	(2) 5	(6)	(0)	(3)	
漏 え い	漏えい①	279	0	4	349	0	13	355	0	15	346	1	19	(74) 332	(0) 0	(0) 4	(61)	(0)	(1)
	漏えい②	165	0	10	211	0	11	130	0	7	127	0	8	(34) 125	(2) 2	(2) 9	(25)	(0)	(1)
	漏えい③	108	1	20	110	0	20	86	1	14	47	0	7	(19) 108	(0) 4	(5) 33	(21)	(0)	(0)
計	552	1	34	670	0	44	571	1	36	520	1	34	(127) 565	(2) 6	(7) 46	(107)	(0)	(2)	
破裂・破壊	10	0	2	17	0	2	39	0	4	32	1	5	(7) 29	(0) 0	(1) 6	(4)	(0)	(0)	
その他	7	0	2	16	0	12	20	0	7	15	1	2	(3) 12	(0) 0	(1) 1	(4)	(0)	(0)	
合 計	578	1	46	722	0	66	657	2	62	589	3	53	(143) 630	(3) 7	(13) 62	(123)	(0)	(6)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和4年3月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
令和4年	(4)	(0)	(1)	(5)	(6)
令和3年	(12) 36	(3) 7	(4) 13	(9) 49	(16) 69
令和2年	38	3	14	39	56
平成31年	44	2	13	49	64
平成30年	45	0	11	55	66
平成29年	37	1	9	37	47

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(令和4年3月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和4年	(0)		(1)		(130)		(131)	
令和3年	(0)	0	(5)	17	(148)	653	(153)	670
令和2年		0		34		605		639
平成31年		0		23		689		712
平成30年		0		23		861		884
平成29年		0		19		815		834

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(令和4年3月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和4年	(0)		(1)		(122)		(123)	
令和3年	(0)	0	(5)	17	(138)	613	(143)	630
令和2年		0		34		555		589
平成31年		0		23		634		657
平成30年		0		23		699		722
平成29年		0		19		559		578

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(令和4年3月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和4年	(0)		(0)		(8)		(8)	
令和3年	(0)	0	(0)	0	(10)	40	(10)	40
令和2年		0		0		50		50
平成31年		0		0		55		55
平成30年		0		0		162		162
平成29年		0		0		256		256

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(令和4年3月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和4年	(0)	(0)	(1)		(21)	(109)	(131)
令和3年	(0) 0	(2) 4	(3) 13		(24) 97	(124) 556	(153) 670
令和2年	0	3	31		90	515	639
平成31年	0	3	20		116	573	712
平成30年	0	2	21		119	742	884
平成29年	0	2	17		105	710	834

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和4年3月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和4年	(0)	(0)	(1)		(21)	(101)	(123)
令和3年	(0) 0	(2) 4	(3) 13		(24) 97	(114) 516	(143) 630
令和2年	0	3	31		90	465	589
平成31年	0	3	20		116	518	657
平成30年	0	2	21		119	580	722
平成29年	0	2	17		105	454	578

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。